

# くるまざらボ

## KURUMAZA-LABO

自分でやる防災  
研究・普及所  
AN EXTENSION CENTER  
OF DISASTER PREVENTION BY YOURSELF

### 事例を知れば備えが変わる！ 大切な人に伝えたくなる大規模災害の「超リアル」 知っていますか？災害時の「情報」の重要性

軽視されがちですが、大規模災害時の「情報」は、実は大変重要なテーマです。

基地局も被災して通信環境が破壊されるぐらいの災害になると、

スマホもネットも電話も使い物にならなくなります。

そんな状況下で、情報をいかに入手し、共有し、発信するか？

また、そもそも、飛び交う膨大な情報の真贋をいかに見極めるか？

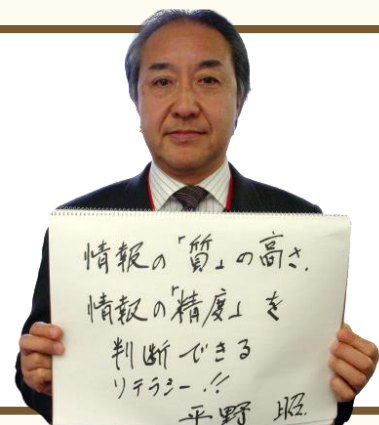
このあたりの知見を、311当時に被災地の現場で、実際に情報の領域で動かされてきた方々のご経験から引き出し、「明日から使える知恵」としてお伝えしてゆきます！

10月22日（日）14：30 ～ 16：00

## 「災害時に飛び交う様々な『情報』の 見極め方・リテラシーを高める方法」

（震災当時）仙台市内沿岸部の避難所運営担当

平野 昭（ひらの あきら）さん



10月31日（火）20：00 ～ 21：30

## 「大災害に被災した時に必要かつ 自分でできる『情報』の発信」

（震災当時）多賀城市市民活動サポートセンター センター長

工藤 寛之（くどう ひろゆき）さん



### 《過去のくるまざらボ 参加者の声》

防災対策は「当事者が本気にならないと続かない」という言葉が心に残った。  
現場にいた人しか語れない生の声を届けることで、本気になれる人が増えると思う。

周りの人との助け合いが本当に必要なので、もっと自分事として考えられるよう知らせていきたい。  
避難所に送る物についても、自分が使うつもりで考えたい。  
他の人に分かりやすくするという事も実践したいと思います。

大規模災害における小さい赤ちゃんや子ども連れのお母さんの被災の実態を知ることができました。  
感染症の広がりか恐ろしかったです。でも、なんとかなるんだな、と思える部分もありました。  
被災しても自ら立ち上がって、サポートし合うお母さんたちの様子が1番印象的でした。

『自分でやる防災  
研究・普及所』  
無料会員募集中！



# 「くるまざラボ」～知っていますか？災害時の「情報」の重要性～ 各回内容&講師の詳しいご紹介

10月22日（日）14：30～16：00

（震災当時）仙台市内沿岸部の避難所運営担当 **平野 昭**（ひらの あきら）さん

学生時代はテニスに打ち込む。教員として学校法人南光学園東北高等学校に勤務し、管理職も務める。同校早期退職後はせんだい・みやぎNPOセンターに入職、仙台市市民活動サポートセンターに勤務。東日本大震災発災時は、沿岸部にあたる仙台市宮城野区のボランティアセンターの運営支援に従事した。

10月31日（火）20：00～21：30

（震災当時）多賀城市市民活動サポートセンター センター長 **工藤 寛之**（くどう ひろゆき）さん

1975年横浜市生まれ。大学卒業後、さまざまなNPO活動を通じて地域づくりに関わり、1999年に仙台市へ移住。東日本大震災発災時は多賀城市市民活動サポートセンターのセンター長として被災を経験、直後からさまざまな復旧・復興業務にあたる。現在はまちかど公共研究所を主宰する一方、写真作家として活動中。

《聞き手》 『自分でやる防災 研究・普及所』 所長 **佐野 哲史**（さの のりひと）

## ■ 概要

「くるまざラボ」（「学び合い」形式のオンライン講座）

～知っていますか？災害時の「情報」の重要性～と題して開催いたします。

東日本大震災の発災直後の現場で活動していた担い手を講師に迎え「情報」の重要性に迫ります。

講師の話を一方向的に「聞くだけ」「学ぶだけ」の仕立てではなく、

講師×聞き手、参加者×参加者、参加者×講師など、多彩な形のコミュニケーションの時間を作り、最後に、ひとりひとりが実践可能な「防災対策」への落とし込みをします。

防災へのきっかけ作りとして、ご夫婦やお子様と一緒になど、ご家族での参加も大歓迎です！

## ■ プログラム

- ・講師×聞き手のトークセッション
  - ・参加者同士の簡単ふりかえりタイム
  - ・Q&A
- ※全体で1時間半の予定です。

## ■ 申込方法

『自分でやる防災 研究・普及所』

オンラインストアからお申込ください。



<https://jibun-bousai.stores.jp>

## ■ 注意事項

- ・開催方法：ライブ配信（Zoom使用）
- ・開催前日までに、お申込時に入力いただいたメールアドレスへ参加方法とURLをご案内します。
- ・イベント時の写真撮影・録画・録音はご遠慮ください。
- ・主催者による記録・広報等のため、イベントの写真撮影・録画・録音をさせていただきます。
- ・お支払いされた方はイベント後、見逃し配信もご視聴いただけます。  
リアルタイムでのご視聴が難しい場合はそちらをお楽しみください。  
（見逃し配信は講座終了後、準備が整い次第メールにてご案内いたします）

## ■ 参加費

定価1,500円/回（税込）

※見逃し配信もございます

## ■ 定員

各回とも30名

## 【お問合せ】

自分でやる防災 研究・普及所

（運営団体：一般社団法人復興応援団）

メール：info@jibun-bousai.com

電話：090-4958-6688

担当：事務局長 吉高 美帆